

項目	県立大学	芸術大学																																																																																																																									
	<p>行動知能システムの研究開発「ロボカップ・チャレンジ」(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事長特別研究費により研究開発の充実を図り、教員・学生によるチーム「RoboDragons」は、ロボカップサッカー・小型ロボットリーグ世界大会で優秀な成績を受賞。ロボットシステムの構築を通じ、国際的な賞を受賞した研究もあり、高度で先進的な研究にもつながっている。 <p>◁関連情報▷ ◇ロボカップジャパンオープン 4年連続優勝(H18～21年度) ◇ロボカップ世界大会 3位(H19年度)・2位(H21年度)</p> <p>「医療分野ポルトガル語・スペイン語講座」の開講(H19年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療現場における中南米出身者とのコミュニケーション支援に対するニーズに応えるため、文部科学省から3年間の補助金を獲得し、主に看護師・医師・保健師を対象に講座を開講した。その後も自主事業として継続、さらにサテライトキャンパスでの開講など充実を図っている。関連して、H21年度に、ポルトガル語専任教員を配置し、ポルトガル語講義を開講している。 <p>「戦(いくさ)に関わる文字文化と文物の総合的研究」(H19年度～23年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 5年間の科学研究費補助金を獲得し、日本における古代から近代までの戦に関わる様々な問題を、言語・文学・歴史・文化財などを対象に総合的に研究する大型プロジェクトを実施した。その成果として、徳川美術館・蓬左文庫と連携し、「武家の文物と源氏物語絵」を刊行した。 <p>「学生自主企画研究事業」の実施(H19年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育研究センターを設置し、学生自主企画による研究プロジェクトに助成する取組を実施している。出版事業研究や授業改革の提案などユニークなプロジェクトも多く、学生の自主性・創造性を高めるとともに、学習意欲・能力の向上に寄与している。 <p>多言語競演レシテーション大会の開催(H20年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な言語で演説を披露し語学力とプレゼンテーション能力を競う大会を開催し、外国語教育の充実を図っている。この取組は、学生の全国外国語弁論大会等での活躍にもつながっている。 <p>「国境(くにざかい)の歴史文化」(H20年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学長特別教員研究費を活用し、歴史文化学科をあげて共同研究を実施している。豊橋市に存在する中世山林寺院の代表的遺跡である船形山普門寺とその山麓集落を対象とする総合的な調査研究などを行い、その成果として「国境の歴史文化」を刊行している。 <p>県立大学・看護大の統合により、「新県立大学」誕生(H21年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学問分野を横断した教育・研究の推進や魅力ある大学づくりをめざし、2大学を統合。全学共通プログラムによる教養教育の実施、また、1年次教養教育の長久手キャンパスへの集中化により、教養教育の充実と学生の交流促進を図っている。統合と同時に、学部学科を再編するとともに、「人間発達学研究科」及び看護学研究科博士後期課程を新設した。 <p>◁関連情報▷ 上記の取組なども通じた質の高い教育により、学生は各分野で優秀な成績を受賞。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>氏名等</th> <th>受賞情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H19</td> <td>石井 宏尚(ドイツ2年)</td> <td>全日本学生ドイツ語弁論大会 優勝</td> </tr> <tr> <td>松川 沙知(フランス4年)</td> <td>全日本学生フランス語弁論大会 優勝</td> </tr> <tr> <td>大竹 一世(情報博士前期1年)</td> <td>Robcup International Symposium 2007 Best Student Paper Awards</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H20</td> <td>原 梓(国文4年)</td> <td>第51回短歌研究新人賞 次席</td> </tr> <tr> <td>岸本 圭史(情報博士前期2年)</td> <td>IEEE ICVES2008 IEEE Student Best Paper Award</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H21</td> <td>福岡 苑実(中国3年)</td> <td>第23回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞</td> </tr> <tr> <td>渥美 亨介(中国2年)</td> <td>第23回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞</td> </tr> <tr> <td>土田 歩(情報博士前期1年)</td> <td>2009 IEEE EMBS Japan Chapter Young Resercher Award</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">H22</td> <td>水越 ジェマディー(スペイン1年)</td> <td>第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝</td> </tr> <tr> <td>曾根原 誠(スペイン2年)</td> <td>第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝</td> </tr> <tr> <td>岡本 佳苗(中国3年)</td> <td>第24回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞</td> </tr> <tr> <td>渡辺 千絵(中国2年)</td> <td>第24回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞</td> </tr> <tr> <td>小畑 健太(情報博士後期1年)</td> <td>第2回IEEE Geoscience and Remote Sensing Society Japan Chapter Young Resercher Award</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H23</td> <td>和田 百合名(スペイン4年)</td> <td>第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝</td> </tr> <tr> <td>眞野 綾(スペイン2年)</td> <td>第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝</td> </tr> <tr> <td>山本 千夏(中国3年)</td> <td>第25回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞</td> </tr> </tbody> </table>	年度	氏名等	受賞情報	H19	石井 宏尚(ドイツ2年)	全日本学生ドイツ語弁論大会 優勝	松川 沙知(フランス4年)	全日本学生フランス語弁論大会 優勝	大竹 一世(情報博士前期1年)	Robcup International Symposium 2007 Best Student Paper Awards	H20	原 梓(国文4年)	第51回短歌研究新人賞 次席	岸本 圭史(情報博士前期2年)	IEEE ICVES2008 IEEE Student Best Paper Award	H21	福岡 苑実(中国3年)	第23回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞	渥美 亨介(中国2年)	第23回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞	土田 歩(情報博士前期1年)	2009 IEEE EMBS Japan Chapter Young Resercher Award	H22	水越 ジェマディー(スペイン1年)	第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝	曾根原 誠(スペイン2年)	第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝	岡本 佳苗(中国3年)	第24回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞	渡辺 千絵(中国2年)	第24回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞	小畑 健太(情報博士後期1年)	第2回IEEE Geoscience and Remote Sensing Society Japan Chapter Young Resercher Award	H23	和田 百合名(スペイン4年)	第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝	眞野 綾(スペイン2年)	第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝	山本 千夏(中国3年)	第25回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞	<p>美術と音楽の複合芸術プロジェクト「オペラ公演」(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事長特別研究費を活用し、著名な指揮者・演出家を招き、美術学部による舞台制作、音楽学部による演奏・コーラスなど芸大の総力を結集したハイレベルなオペラ公演を毎年開催し、好評を博している。H21年度からは、長久手市以外でも公演を行い、観客数も増加している。 <p>国宝・文化財の模写研究の推進(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体や民間企業からの受託研究など外部資金も活用して、法隆寺金堂壁画をはじめ文化財の模写に取り組んでいる。長年の研究成果を広く地域に紹介するため、H23年度に松坂屋美術館において、「国宝・至宝模写作品展」を学外で初めて開催し、多数の来場者があった。 <p>アーティスト・イン・レジデンスの実施(H19年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事長特別研究費を活用し、芸術創造センター事業として開始。国際レベルのアーティストを招聘し、ワークショップや教育プログラムなどを実施している。優れたアーティストとの交流により、芸大における教育・研究の活性化につながるとともに、国際交流の進展にも寄与している。 <p>◁関連情報▷ 招聘アーティスト一覧(H19～23年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>アーティスト名</th> <th>所属等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H19</td> <td>アラン・ジョンストン(アーティスト)</td> <td>エジンバラ美術大学教授</td> </tr> <tr> <td>吉田 恵(オルガニスト)</td> <td>愛知県立芸術大学非常勤講師</td> </tr> <tr> <td>マリア・デ・フランチェスカ=カヴァツァ(声楽家)</td> <td>ミュンヘン音楽大学教授</td> </tr> <tr> <td>藤井 隆也(アーティスト)</td> <td>NPO法人galerie weissraum代表</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H20</td> <td>イェルク・ヴォルフガング・ヤーン(ヴァイオリニスト)</td> <td>元カールスルーエ国立音楽大学教授</td> </tr> <tr> <td>菅木 真治(作曲家)</td> <td>フオンランド美術アカデミー</td> </tr> <tr> <td>ウーヴェ・コミシュケ(トランペット奏者)</td> <td>ワイマール・リスト音楽院教授</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H21</td> <td>コラクル[サイモン・カツツ&エリカ・ヴァン・ホーン](アーティスト)</td> <td>アイルランド</td> </tr> <tr> <td>ウ・スノック(アーティスト)</td> <td>梨花女子大学教授</td> </tr> <tr> <td>クラウス・カンギーサー(チェリスト)</td> <td>国立ケルン音楽大学副学長</td> </tr> <tr> <td>マルク・パティエ(作曲家)</td> <td>ソルボンヌ大学教授</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H22</td> <td>ヘンク・コッシュ(プロダクトデザイナー)</td> <td>ハンブルグ芸術大学客員教授、マインツ応用化学大学客員教授</td> </tr> <tr> <td>ヤナヴィット・クンチャエトーン(アーティスト)</td> <td>シルパコーン大学副学長</td> </tr> <tr> <td>ヴィクトリー・マルグリタ(ピアニスト)</td> <td>カリフォルニア大学教授</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H23</td> <td>ジョン・スチュアート・マレー(ランドスケープ・アーキテクト)</td> <td>エジンバラ美術大学教授</td> </tr> <tr> <td>クラウス・カンギーサー(チェリスト)</td> <td>国立ケルン音楽大学副学長</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H23</td> <td>アーサー・ワトソン(版画家)</td> <td>ダンディー大学教授</td> </tr> <tr> <td>ジャック・ボディ(作曲家)</td> <td>ニュージーランド音楽大学准教授</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンラート・リヒター(ピアニスト)</td> <td>東京芸術大学客員教授、東京音楽大学客員教授</td> </tr> </tbody> </table> <p>大学院の充実(H21年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界に向けて芸術文化を創造・発信する拠点となるべく、美術・音楽各研究科に博士後期課程を設置。高度な芸術教育を実践し、国際的に通用する優れた芸術家・研究者の育成に取り組んでいる。 <p>民間資金を活用した新学生寮の整備(H21年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間経営ノウハウの導入を図り、事業者との建物譲渡特約付定期借地権契約締結により、民間資金にて新学生寮を整備した。アトリエ、レッスン室が併設されており、快適な学生生活を支援している。(H24年6月時点 入居率100%) <p>◁関連情報▷ 専任教員・多数の非常勤講師により、上記の取組なども通じて、質の高い教育を実施し、芸術文化の幅広い分野にわたり優れた人材を育成している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>氏名等</th> <th>受賞情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>遠藤 美香(油画・版画 院1年)</td> <td>第4回棟方記念版画大賞展 大賞</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H20</td> <td>辻井 亜希穂(声楽4年)</td> <td>第5回長久手町国際オペラ声楽コンクール 特別賞</td> </tr> <tr> <td>坂本 夏子(油画・版画 院2年)</td> <td>第1回網谷幸二奨励賞</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H21</td> <td>櫻井 裕子(油画・版画 院2年)</td> <td>エブソンカラーイメージングコンテスト グランプリ</td> </tr> <tr> <td>柳沢 優子(日本画2年)</td> <td>第15回松柏美術館 花鳥画展 大賞</td> </tr> <tr> <td>日置ひと美(ピアノ3年)</td> <td>第15回KOBE国際音楽コンクール 最優秀賞</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H22</td> <td>稲垣 路子(H14年度卒)</td> <td>第78回日本音楽コンクール トランペット部門 第1位</td> </tr> <tr> <td>北村 亜以里(器楽4年)</td> <td>第8回イタリア国際打楽器コンクールマリンバ部門 カテゴリーB 1st Prize Absolute</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H23</td> <td>金沢 みなつ(ピアノ 院前期1年)</td> <td>第11回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-G 第1位</td> </tr> <tr> <td>鈴木 春香(デザイン2年)</td> <td>第7回美術学生展 in NY2011 アレキサンドラ・シュワルツ賞、同NY市民賞2位</td> </tr> <tr> <td>正木 実季(声楽 院前期1年)</td> <td>第65回全日本学生音楽コンクール 名古屋大会声楽部門大学の部第1位、同全国大会横浜市民賞</td> </tr> <tr> <td></td> <td>波馬 朝光(弦楽器3年)</td> <td>第5回蓼科音楽コンクール 第1位</td> </tr> </tbody> </table>	年度	アーティスト名	所属等	H19	アラン・ジョンストン(アーティスト)	エジンバラ美術大学教授	吉田 恵(オルガニスト)	愛知県立芸術大学非常勤講師	マリア・デ・フランチェスカ=カヴァツァ(声楽家)	ミュンヘン音楽大学教授	藤井 隆也(アーティスト)	NPO法人galerie weissraum代表	H20	イェルク・ヴォルフガング・ヤーン(ヴァイオリニスト)	元カールスルーエ国立音楽大学教授	菅木 真治(作曲家)	フオンランド美術アカデミー	ウーヴェ・コミシュケ(トランペット奏者)	ワイマール・リスト音楽院教授	H21	コラクル[サイモン・カツツ&エリカ・ヴァン・ホーン](アーティスト)	アイルランド	ウ・スノック(アーティスト)	梨花女子大学教授	クラウス・カンギーサー(チェリスト)	国立ケルン音楽大学副学長	マルク・パティエ(作曲家)	ソルボンヌ大学教授	H22	ヘンク・コッシュ(プロダクトデザイナー)	ハンブルグ芸術大学客員教授、マインツ応用化学大学客員教授	ヤナヴィット・クンチャエトーン(アーティスト)	シルパコーン大学副学長	ヴィクトリー・マルグリタ(ピアニスト)	カリフォルニア大学教授	H23	ジョン・スチュアート・マレー(ランドスケープ・アーキテクト)	エジンバラ美術大学教授	クラウス・カンギーサー(チェリスト)	国立ケルン音楽大学副学長	H23	アーサー・ワトソン(版画家)	ダンディー大学教授	ジャック・ボディ(作曲家)	ニュージーランド音楽大学准教授		コンラート・リヒター(ピアニスト)	東京芸術大学客員教授、東京音楽大学客員教授	年度	氏名等	受賞情報	H19	遠藤 美香(油画・版画 院1年)	第4回棟方記念版画大賞展 大賞	H20	辻井 亜希穂(声楽4年)	第5回長久手町国際オペラ声楽コンクール 特別賞	坂本 夏子(油画・版画 院2年)	第1回網谷幸二奨励賞	H21	櫻井 裕子(油画・版画 院2年)	エブソンカラーイメージングコンテスト グランプリ	柳沢 優子(日本画2年)	第15回松柏美術館 花鳥画展 大賞	日置ひと美(ピアノ3年)	第15回KOBE国際音楽コンクール 最優秀賞	H22	稲垣 路子(H14年度卒)	第78回日本音楽コンクール トランペット部門 第1位	北村 亜以里(器楽4年)	第8回イタリア国際打楽器コンクールマリンバ部門 カテゴリーB 1st Prize Absolute	H23	金沢 みなつ(ピアノ 院前期1年)	第11回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-G 第1位	鈴木 春香(デザイン2年)	第7回美術学生展 in NY2011 アレキサンドラ・シュワルツ賞、同NY市民賞2位	正木 実季(声楽 院前期1年)	第65回全日本学生音楽コンクール 名古屋大会声楽部門大学の部第1位、同全国大会横浜市民賞		波馬 朝光(弦楽器3年)	第5回蓼科音楽コンクール 第1位
年度	氏名等	受賞情報																																																																																																																									
H19	石井 宏尚(ドイツ2年)	全日本学生ドイツ語弁論大会 優勝																																																																																																																									
	松川 沙知(フランス4年)	全日本学生フランス語弁論大会 優勝																																																																																																																									
	大竹 一世(情報博士前期1年)	Robcup International Symposium 2007 Best Student Paper Awards																																																																																																																									
H20	原 梓(国文4年)	第51回短歌研究新人賞 次席																																																																																																																									
	岸本 圭史(情報博士前期2年)	IEEE ICVES2008 IEEE Student Best Paper Award																																																																																																																									
H21	福岡 苑実(中国3年)	第23回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞																																																																																																																									
	渥美 亨介(中国2年)	第23回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞																																																																																																																									
	土田 歩(情報博士前期1年)	2009 IEEE EMBS Japan Chapter Young Resercher Award																																																																																																																									
H22	水越 ジェマディー(スペイン1年)	第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝																																																																																																																									
	曾根原 誠(スペイン2年)	第29回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝																																																																																																																									
	岡本 佳苗(中国3年)	第24回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞																																																																																																																									
	渡辺 千絵(中国2年)	第24回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞																																																																																																																									
	小畑 健太(情報博士後期1年)	第2回IEEE Geoscience and Remote Sensing Society Japan Chapter Young Resercher Award																																																																																																																									
H23	和田 百合名(スペイン4年)	第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 初級の部 優勝																																																																																																																									
	眞野 綾(スペイン2年)	第30回関西学生ポルトガル語暗誦大会 中級の部 優勝																																																																																																																									
	山本 千夏(中国3年)	第25回全日本学生中国語弁論大会 京都外国語大学総長賞																																																																																																																									
年度	アーティスト名	所属等																																																																																																																									
H19	アラン・ジョンストン(アーティスト)	エジンバラ美術大学教授																																																																																																																									
	吉田 恵(オルガニスト)	愛知県立芸術大学非常勤講師																																																																																																																									
	マリア・デ・フランチェスカ=カヴァツァ(声楽家)	ミュンヘン音楽大学教授																																																																																																																									
	藤井 隆也(アーティスト)	NPO法人galerie weissraum代表																																																																																																																									
H20	イェルク・ヴォルフガング・ヤーン(ヴァイオリニスト)	元カールスルーエ国立音楽大学教授																																																																																																																									
	菅木 真治(作曲家)	フオンランド美術アカデミー																																																																																																																									
	ウーヴェ・コミシュケ(トランペット奏者)	ワイマール・リスト音楽院教授																																																																																																																									
H21	コラクル[サイモン・カツツ&エリカ・ヴァン・ホーン](アーティスト)	アイルランド																																																																																																																									
	ウ・スノック(アーティスト)	梨花女子大学教授																																																																																																																									
	クラウス・カンギーサー(チェリスト)	国立ケルン音楽大学副学長																																																																																																																									
	マルク・パティエ(作曲家)	ソルボンヌ大学教授																																																																																																																									
H22	ヘンク・コッシュ(プロダクトデザイナー)	ハンブルグ芸術大学客員教授、マインツ応用化学大学客員教授																																																																																																																									
	ヤナヴィット・クンチャエトーン(アーティスト)	シルパコーン大学副学長																																																																																																																									
	ヴィクトリー・マルグリタ(ピアニスト)	カリフォルニア大学教授																																																																																																																									
H23	ジョン・スチュアート・マレー(ランドスケープ・アーキテクト)	エジンバラ美術大学教授																																																																																																																									
	クラウス・カンギーサー(チェリスト)	国立ケルン音楽大学副学長																																																																																																																									
H23	アーサー・ワトソン(版画家)	ダンディー大学教授																																																																																																																									
	ジャック・ボディ(作曲家)	ニュージーランド音楽大学准教授																																																																																																																									
	コンラート・リヒター(ピアニスト)	東京芸術大学客員教授、東京音楽大学客員教授																																																																																																																									
年度	氏名等	受賞情報																																																																																																																									
H19	遠藤 美香(油画・版画 院1年)	第4回棟方記念版画大賞展 大賞																																																																																																																									
H20	辻井 亜希穂(声楽4年)	第5回長久手町国際オペラ声楽コンクール 特別賞																																																																																																																									
	坂本 夏子(油画・版画 院2年)	第1回網谷幸二奨励賞																																																																																																																									
H21	櫻井 裕子(油画・版画 院2年)	エブソンカラーイメージングコンテスト グランプリ																																																																																																																									
	柳沢 優子(日本画2年)	第15回松柏美術館 花鳥画展 大賞																																																																																																																									
	日置ひと美(ピアノ3年)	第15回KOBE国際音楽コンクール 最優秀賞																																																																																																																									
H22	稲垣 路子(H14年度卒)	第78回日本音楽コンクール トランペット部門 第1位																																																																																																																									
	北村 亜以里(器楽4年)	第8回イタリア国際打楽器コンクールマリンバ部門 カテゴリーB 1st Prize Absolute																																																																																																																									
H23	金沢 みなつ(ピアノ 院前期1年)	第11回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-G 第1位																																																																																																																									
	鈴木 春香(デザイン2年)	第7回美術学生展 in NY2011 アレキサンドラ・シュワルツ賞、同NY市民賞2位																																																																																																																									
	正木 実季(声楽 院前期1年)	第65回全日本学生音楽コンクール 名古屋大会声楽部門大学の部第1位、同全国大会横浜市民賞																																																																																																																									
	波馬 朝光(弦楽器3年)	第5回蓼科音楽コンクール 第1位																																																																																																																									

(1) 質の高い教育・研究の推進

項目	県立大学	芸術大学
<p>(2) 地域貢献・連携の強化</p>	<p><u>「地域連携センター」を設置し、大学の特性を生かした活動を積極展開（H19年度～）</u> 学術講演会・公開講座の実施（継続） ・長久手キャンパスにて学術講演会や公開講座を継続して実施している。H22年度からは、サテライトキャンパスにて本学退官教員による「県大アゲイン」を新たに開講した。H19～23年度までの講演会・講座の数は99、参加者は延べ5,500人を超え、研究成果を広く地域に紹介している。</p> <p>行政の地域づくり施策に対する支援強化（H19年度～） ・愛知県及び県内市町村の審議会や委員会への参画を推進し（H23年度実績 85）幅広い分野にわたり施策立案や計画策定を支援している。また、愛知県と連携して「あいち地域づくり連携大学」や「知の探究講座」を実施するなど、地域社会の発展に貢献する人材を育成している。</p> <p>長久手市、瀬戸市小中学校への学生ボランティアの派遣（H19年度～） ・理事長特別研究費を活用し、長久手市及び瀬戸市各教育委員会との協定に基づき、年間延べ50名近い学生が小中学校を訪問し、外国籍児童や発達障害児童の支援活動を継続している。H24年度に、長久手市とは包括連携協定を締結し、多分野にわたり連携を強化している。</p> <p>看護研究セミナー等の開催（H20年度～） ・守山キャンパスにて看護研究セミナーや認定看護師教育課程修了生に対するフォローアップセミナーなどを新たに実施した。H23年度までの参加者は延べ2,000人を超え、看護職の資質の向上に寄与している。</p> <p><u>本学のリーダーシップによる「共同図書環（館）」事業の推進（H19年度～）</u> ・文部科学省から3年間の補助金を獲得し、県内5大学、2図書館が連携し、連携校間を横断して図書を利用するネットワークシステムの構築や新たな教養教育プログラムの開発を行った。その後も大学間連携自主事業として継続し、図書館の活性化や学生の自発的学習支援を促進している。</p> <p><u>認定看護師教育課程を中部圏で初めて設置（H20年度～）</u> ・「愛知県がん対策推進計画」の一翼を担うべく認定看護師教育課程を設置。これまで164人（H22年度までの修了生の内合格者数）の認定看護師を養成し、県内の認定看護師数（H24.6月時点 498名）の大幅な増加に貢献している。</p> <p><u>愛知県陶磁資料館と連携した企画展の開催（H21年度～）</u> ・外国語学部や日本文化学部の研究成果を活かし、愛知県陶磁資料館と連携した企画展を開催している。H24年度には、包括連携協定を締結し、共同企画展「戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界」を開催するなど、連携を一層強化している。</p> <p><u>豊根村における交流活動の実施（H21年度～）</u> ・学長特別教員研究費及び理事長特別研究費を活用し、過疎化・高齢化が進む豊根村において、学生による住民との交流活動を行っている。高齢者の生活実態調査や村の伝統行事「花祭」の準備協力などを行っており、H23年度までの参加者は教育福祉学部を中心に延べ100名を超える。</p> <p><u>東日本大震災被災地支援（H23年度～）</u> ・佐々木前学長のイニシアティブによる公大協の迅速な対応のもと、岩手県立大学学生ボランティアセンターが中心となり進めた「いわてGINGA-NETプロジェクト」に学生77人（うち芸大4人）が参加し、被災地の仮設住宅において子供の学習支援などの活動を実施。参加した学生が後にボランティア団体を発足するなど、学生が地域に眼を向ける契機ともなった。</p>	<p><u>サテライト講座の開講（H19年度～）</u> ・愛知県芸術文化センターにてサテライト講座を新たに開講した。H23年度までの講座数は151、参加者は延べ4,500人を超え、多くの人々にアートに触れる機会を提供している。H24年度からは、「愛知芸大講座」として、サテライトギャラリー、豊田市美術館でも講座を開講するなど内容の充実を図り、地域に開かれた大学づくりを推進している。</p> <p><u>高大連携遠隔事業（H20年度～）</u> ・愛知県教育委員会の「愛知スーパーハイスクール研究指定推進事業」として、3年間の外部資金を獲得し、岩倉総合高校と芸大を光回線で結び、高解像度のモニター映像とマイクをとおして、双方向でのコミュニケーションを図りながら遠隔指導する授業を行った。その後も自主事業として継続しており、芸術分野における新たな教育環境の開発に貢献している。</p> <p><u>名古屋栄にサテライトギャラリーを開設（H22年度）</u> ・栄町商店街振興組合の協力のもと、名古屋中心部の中央広小路ビルに「サテライトギャラリー」を開設し、あいちトリエンナーレ2010パートナーシップ事業としてオープニング展を開催したほか、展覧会やワークショップなど情報発信の場として活用している。また、商店街の歩道には、教員や卒業生の彫刻作品を設置し、賑わいを創出している。</p> <p><u>瀬戸内アートプロジェクト（H22年度）</u> ・「瀬戸内国際芸術祭2010」に大学プロジェクトとして参加し、女木島の空き家を改装して、芸術祭での活動拠点となる「MEGI HOUSE」を開設した。展覧会、コンサート、ワークショップに加え、美術と音楽の複合表現によるパフォーマンスなど、多彩なプログラムを実施した。芸術祭期間中、約10万人が女木島を訪れている。</p> <p><u>「藤沢アートハウス」の開設（H23年度）</u> ・自治体との連携により、旧豊田市立藤沢こども園を活用してアートハウスを開設。教員や学生の制作研究のアトリエや公開制作の場として、また、ワークショップなどを通じた地域住民との交流の場として広く活用し、文化振興や地域活性化に寄与している。</p> <p><u>東日本大震災被災地支援（H23年度～）</u> ・愛知県芸術文化センターが開催した復興支援チャリティーコンサートに出演協力するとともに、芸大教員・学生主催による「愛・知・絆 チャリティーコンサート」を継続的に開催し、復興支援の輪を広げている。</p>
	<p>(3) 国際交流の推進</p>	<p><u>学術交流協定校の拡大と積極的な国際交流の推進（H19年度～）</u> ・学術交流協定校を12校 19校へ拡大するとともに、四川師範大学との連携による四川大地震復興支援や、ガジヤマダ大学との国際交流セミナー開催など、活発な交流活動を行った。</p> <p><u>「日墨交流400周年記念フォーラム」をメキシコ大使館と共催（H21年度）</u> ・メキシコ古代遺跡「テオティワカン」の研究者である杉山特任教授が、県大及びメキシコ大使館にてフォーラムを開催した。こうした活動が評価され、杉山氏は、H24年度外務大臣表彰を受賞している。</p>

